

当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／海外／債券
信託期間	2010年10月28日から2020年10月22日までです。
運用方針	<p>成長国通貨建て国際機関債を主要投資対象とし、安定した収益の確保と中長期的な投資信託財産の成長を目指して運用を行います。なお、成長国の現地通貨建て国債に投資することもあります。</p> <p>成長国とは、新興国および資源国のことをいい、原則として以下の条件を満たす国を指します。</p> <p>新興国：IMFが新興国と定義する国かつ名目GDPが1,000億米ドル以上の国</p> <p>資源国：鉱物資源、エネルギー資源、食糧資源等を産出する国で、その資源がその国の経済成長に寄与すると考えられる国</p> <p>投資にあたっては、経済動向、金利水準および為替動向等を勘案して投資対象国および投資比率を決定します。</p> <p>外貨建資産については、原則として為替ヘッジを行いません。</p>
主要投資対象	成長国通貨建て国際機関債を主要投資対象とします。
投資制限	外貨建資産への投資割合には制限を設けません。
分配方針	<p>毎月22日（休業日の場合は翌営業日）に決算を行い、原則として、以下の方針に基づき収益分配を行います。</p> <p>分配対象収益の範囲は、繰越分を含めた経費控除後の配当等収益と売買益（評価益を含みます。）等の全額とします。</p> <p>分配金額は、委託会社が分配可能額、基準価額水準等を勘案のうえ決定します。</p> <p>分配可能額が少額の場合や基準価額水準によっては、収益分配を行わないことがあります。</p>

運用報告書（全体版）

成長国通貨・ 国際機関債オープン （愛称 世界にエール）

第85期（決算日 2017年11月22日） 第88期（決算日 2018年2月22日）
第86期（決算日 2017年12月22日） 第89期（決算日 2018年3月22日）
第87期（決算日 2018年1月22日） 第90期（決算日 2018年4月23日）

受益者の皆様へ

平素は格別のご愛顧を賜り厚くお礼申し上げます。

皆様の「成長国通貨・国際機関債オープン（愛称 世界にエール）」は、2018年4月23日に第90期決算を迎えたので、過去6ヵ月間（第85期～第90期）の運用状況ならびに決算のご報告を申し上げます。

今後とも、一層のご愛顧を賜りますようお願い申し上げます。



〒104-0031 東京都中央区京橋2-2-1

お問い合わせは弊社クライアント・サービス部へ
フリーダイヤル ☎ 0120-048-214（営業日の9:00～17:00）

【ホームページ】

<http://www.okasan-am.jp>

※アクセスにかかる通信料はお客様のご負担となります。
※機種により本サービスをご利用いただけない場合があります。



○最近30期の運用実績

決算期	基準価額 (分配落)	税分	込配	み金	期騰落	率中	債組入比率	券率	債先物比率	券率	純資産総額
61期(2015年11月24日)	7,302			60		3.5	92.9		—		354
62期(2015年12月22日)	6,953			60		△4.0	91.7		—		337
63期(2016年1月22日)	6,422			60		△6.8	90.6		—		311
64期(2016年2月22日)	6,338			60		△0.4	91.1		—		307
65期(2016年3月22日)	6,565			60		4.5	93.0		—		318
66期(2016年4月22日)	6,520			60		0.2	92.4		—		315
67期(2016年5月23日)	6,205			40		△4.2	95.4		—		300
68期(2016年6月22日)	6,044			40		△2.0	94.6		—		271
69期(2016年7月22日)	6,048			40		0.7	92.9		—		260
70期(2016年8月22日)	5,906			40		△1.7	92.5		—		252
71期(2016年9月23日)	5,830			40		△0.6	91.3		—		234
72期(2016年10月24日)	5,997			40		3.6	90.8		—		231
73期(2016年11月22日)	5,951			40		△0.1	90.3		—		226
74期(2016年12月22日)	6,263			40		5.9	90.7		—		238
75期(2017年1月23日)	6,146			40		△1.2	89.4		—		233
76期(2017年2月22日)	6,310			40		3.3	89.6		—		239
77期(2017年3月22日)	6,311			40		0.6	92.1		—		238
78期(2017年4月24日)	6,190			40		△1.3	91.4		—		232
79期(2017年5月22日)	6,139			40		△0.2	92.0		—		228
80期(2017年6月22日)	6,189			40		1.5	93.7		—		230
81期(2017年7月24日)	6,338			40		3.1	92.6		—		233
82期(2017年8月22日)	6,208			40		△1.4	91.5		—		211
83期(2017年9月22日)	6,382			40		3.4	91.9		—		216
84期(2017年10月23日)	6,264			40		△1.2	90.4		—		208
85期(2017年11月22日)	6,025			40		△3.2	90.3		—		193
86期(2017年12月22日)	6,118			40		2.2	90.7		—		196
87期(2018年1月22日)	6,181			40		1.7	90.8		—		198
88期(2018年2月22日)	5,941			40		△3.2	87.8		—		189
89期(2018年3月22日)	5,798			40		△1.7	90.8		—		178
90期(2018年4月23日)	5,798			40		0.7	91.2		—		178

(注) 基準価額および分配金(税引前)は1万円当たり、基準価額の騰落率は分配金(税引前)込み。

(注) 当ファンドは成長国通貨建て国際機関債を主要な投資対象としており、パフォーマンスを比較するのに適切な指数がありません。そのため、特定のベンチマークおよび参考指数を設けておりません。

(注) 債券先物比率=買建比率-売建比率。

○当作成期中の基準価額と市況等の推移

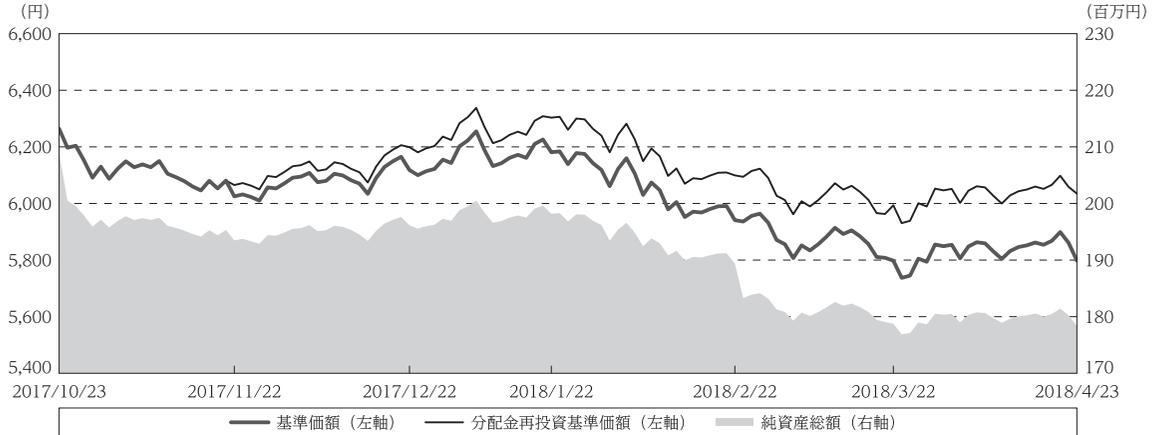
決 算 期	年 月 日	基 準 価 額	騰 落 率		債 組 入 比 率	債 先 物 比 率
			円	%		
第85期	(期 首) 2017年10月23日	6,264		—	90.4	—
	10月末	6,087		△2.8	90.0	—
	(期 末) 2017年11月22日	6,065		△3.2	90.3	—
第86期	(期 首) 2017年11月22日	6,025		—	90.3	—
	11月末	6,053		0.5	90.2	—
	(期 末) 2017年12月22日	6,158		2.2	90.7	—
第87期	(期 首) 2017年12月22日	6,118		—	90.7	—
	12月末	6,143		0.4	90.6	—
	(期 末) 2018年1月22日	6,221		1.7	90.8	—
第88期	(期 首) 2018年1月22日	6,181		—	90.8	—
	1月末	6,061		△1.9	87.5	—
	(期 末) 2018年2月22日	5,981		△3.2	87.8	—
第89期	(期 首) 2018年2月22日	5,941		—	87.8	—
	2月末	5,932		△0.2	90.5	—
	(期 末) 2018年3月22日	5,838		△1.7	90.8	—
第90期	(期 首) 2018年3月22日	5,798		—	90.8	—
	3月末	5,849		0.9	90.8	—
	(期 末) 2018年4月23日	5,838		0.7	91.2	—

(注) 期末基準価額は1万口当たり分配金（税引前）込み、騰落率は期首比。

運用経過

作成期間中の基準価額等の推移

（2017年10月24日～2018年4月23日）



第85期首：6,264円

第90期末：5,798円（既払分配金（税引前）：240円）

騰落率：△ 3.7%（分配金再投資ベース）

- (注) 分配金再投資基準価額は、分配金（税引前）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。
- (注) 分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、お客様の損益の状況を示すものではありません。
- (注) 分配金再投資基準価額は、作成期首（2017年10月23日）の値が基準価額と同一となるように指数化しております。
- (注) 上記騰落率は、小数点以下第2位を四捨五入して表示しております。

○基準価額の主な変動要因

当ファンドにおける主なプラス要因およびマイナス要因は以下の通りです。

（主なプラス要因）

- ・保有債券からの利息収入と保有債券の価格変動に伴う損益の合計が、プラスに寄与しました。
- ・南アフリカランドの対円での上昇が、プラスに寄与しました。

（主なマイナス要因）

- ・南アフリカランドを除く投資通貨の対円での下落が、マイナスに作用しました。

投資環境

(2017年10月24日～2018年4月23日)

投資対象とした成長国通貨建て債券市場は、まちまちな動きとなりました。具体的には、トルコリラ建て債券は、米国との外交関係の悪化や、地政学リスクの高まり、インフレ率の高止まりなどを背景に利回りが上昇しました。また、メキシコペソ建て債券は、北米自由貿易協定（NAFTA）再交渉への懸念や、利上げを行ったことなどが利回り上昇要因となりました。一方、ブラジルレアル建て債券や南アフリカランド建て債券は、両国中央銀行が利下げを行ったことなどから、利回りが低下しました。

為替市場は、投資通貨の多くが対円で下落しました。米国の利上げ観測の高まりなどが投資通貨の下押し圧力となったものの、世界経済の拡大期待や堅調な商品価格などに支えられ、2018年1月頃にかけて対円で小幅なレンジで推移しました。しかし、2月に入ると世界的に株価が急落し、安全資産として円を買う動きが優勢となり、その後も円の底堅い動きが継続しました。一方、南アフリカランドは、2017年12月に同国の与党新党首に経済の立て直しを掲げる候補者が選ばれたことが好感され大きく上昇し、その後も比較的堅調に推移しました。

当ファンドのポートフォリオ

(2017年10月24日～2018年4月23日)

債券組入比率は概ね高位を維持しました。

新興国および資源国の中から、経済動向、金利水準および為替動向を勘案し、オーストラリア、インドネシア、トルコ、南アフリカ、メキシコ、ブラジルの6カ国を投資対象とし、各国通貨建ての国際機関債をポートフォリオに組み入れました。通貨配分は、市場環境、各国のファンダメンタルズ、金利水準等を勘案して調整を図りました。当作成期は、ブラジルレアルへの配分を引き下げ、円への配分を引き上げました。

外貨建資産につきましては、運用の基本方針通り為替ヘッジは行いませんでした。

当ファンドのベンチマークとの差異

(2017年10月24日～2018年4月23日)

当ファンドはベンチマークおよび参考指数がないため、本項目は記載しておりません。

分配金

（2017年10月24日～2018年4月23日）

当ファンドの分配対象収益の範囲は、繰越分を含めた経費控除後の配当等収益と売買益（評価益を含みます。）等の全額とします。当作成期間におきましては、分配可能額を勘案し、毎期1万口当たり40円（税引前）、合計で240円（税引前）の分配を行いました。なお、収益分配に充てなかった留保益につきましては、運用の基本方針と同一の運用を行ってまいります。

（単位：円、1万口当たり・税引前）

項 目	第85期	第86期	第87期	第88期	第89期	第90期
	2017年10月24日～ 2017年11月22日	2017年11月23日～ 2017年12月22日	2017年12月23日～ 2018年1月22日	2018年1月23日～ 2018年2月22日	2018年2月23日～ 2018年3月22日	2018年3月23日～ 2018年4月23日
当期分配金 (対基準価額比率)	40 0.660%	40 0.650%	40 0.643%	40 0.669%	40 0.685%	40 0.685%
当期の収益	32	36	37	30	28	33
当期の収益以外	7	3	2	9	11	6
翌期繰越分配対象額	323	320	318	309	297	290

(注) 対基準価額比率は当期分配金（税引前）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

(注) 当期の収益、当期の収益以外は小数点以下切捨てで算出しているため合計が当期分配金と一致しない場合があります。

今後の運用方針

投資対象とする成長国通貨建て債券市場は、総じて堅調に推移する展開を予想します。欧米の主要中央銀行による金融政策正常化のペースが緩やかに留まると見ていることに加え、投資対象とする多くの国で物価が安定していることを背景に、利回り追求の資金が流入することなどが成長国通貨建て債券を下支えすると考えます。ただ、各国の政治リスクや、米中貿易摩擦への懸念が高まり、利回りが上昇する場面もあると見ています。

為替市場は、全般に成長国通貨が対円でもみ合う展開を予想します。堅調な世界経済や商品市況に加え、投資家の高金利通貨志向などが、成長国通貨を下支えすると見ています。ただ、先進国の金融政策正常化に伴う金利上昇や、各国の政治リスクへの懸念などが、成長国通貨の対円での上値を抑える要因になると考えます。

このような状況下、ファンドの運用においては、新興国および資源国の中から、経済動向、金利水準および為替動向を勘案し、当面はオーストラリア、インドネシア、トルコ、南アフリカ、メキシコ、ブラジルの6カ国を投資対象とし、各国通貨建ての国際機関債に分散投資する方針です。ただし、各国の信用リスク、金利水準、ファンダメンタルズ、および通貨や債券の流動性等を勘案し、状況に応じて投資対象国の追加や変更を検討します。

○1万口当たりの費用明細

(2017年10月24日～2018年4月23日)

項 目	第85期～第90期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 信 託 報 酬	円	%	(a)信託報酬＝作成期間中の平均基準価額×信託報酬率
(投 信 会 社)	(16)	(0.269)	委託した資金の運用の対価
(販 売 会 社)	(19)	(0.323)	交付運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理、購入後の情報提供等の対価
(受 託 会 社)	(2)	(0.027)	運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
(b) そ の 他 費 用	1	0.018	(b)その他費用＝作成期間中のその他費用÷作成期間中の平均受益権口数
(保 管 費 用)	(1)	(0.012)	保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管及び資金の送金・資産の移転等に要する費用
(監 査 費 用)	(0)	(0.006)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
(そ の 他)	(0)	(0.000)	その他は、金銭信託支払手数料
合 計	38	0.637	
作成期間中の平均基準価額は、6,020円です。			

(注) 作成期間中の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

(注) 各金額において基準価額は円未満切捨て、その他は各項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を作成期間中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

○売買及び取引の状況

(2017年10月24日～2018年4月23日)

○売買及び取引の状況とは、ファンドが購入・売却した有価証券の数量および金額です。

公社債

			第85期～第90期	
			買 付 額	売 付 額
外 国	ブラジル	特殊債券	千ブラジルリアル —	千ブラジルリアル 202 (200)

(注) 金額は受渡代金。（経過利子分は含まれておりません。）

(注) 単位未満は切捨て。

(注) ()内は償還等による増減分で、上段の数字には含まれておりません。

○利害関係人との取引状況等

(2017年10月24日～2018年4月23日)

該当事項はございません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

○組入資産の明細

(2018年4月23日現在)

外国公社債

(A)外国(外貨建)公社債 種類別開示

区 分	第90期末							
	額面金額	評 価 額		組入比率	うちBB格以下 組入比率	残存期間別組入比率		
		外貨建金額	邦貨換算金額			5年以上	2年以上	2年未満
メキシコ	千メキシコペソ 5,000	千メキシコペソ 4,981	千円 28,992	% 16.3	% —	% —	% —	% 16.3
ブラジル	千ブラジルレアル 800	千ブラジルレアル 892	28,191	15.8	—	—	15.8	—
トルコ	千トルコリラ 400	千トルコリラ 378	10,027	5.6	—	—	—	5.6
オーストラリア	千オーストラリアドル 300	千オーストラリアドル 321	26,541	14.9	—	—	—	14.9
インドネシア	千インドネシアルピア 5,400,000	千インドネシアルピア 5,511,510	42,989	24.1	—	—	—	24.1
南アフリカ	千南アフリカランド 3,000	千南アフリカランド 2,906	25,924	14.5	—	14.5	—	—
合 計	—	—	162,666	91.2	—	14.5	15.8	60.9

(注) 邦貨換算金額は、作成期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

(注) 組入比率は、純資産総額に対する評価額の割合。

(注) 額面・評価額の単位未満は切捨て。

(注) 評価については金融商品取引業者、価格情報会社等よりデータを入手しています。

(B)外国(外貨建)公社債 銘柄別開示

銘柄	第90期末					償還年月日
	利率	額面金額	評価額			
			外貨建金額	邦貨換算金額		
メキシコ		%	千メキシコペソ	千メキシコペソ	千円	
特殊債券 (除く金融債)	INT BK RECON&DEV 7.5	7.5	5,000	4,981	28,992	2020/3/5
小計					28,992	
ブラジル			千ブラジルレアル	千ブラジルレアル		
特殊債券 (除く金融債)	INT BK RECON&DEV 11.75	11.75	800	892	28,191	2020/11/4
小計					28,191	
トルコ			千トルコリラ	千トルコリラ		
特殊債券 (除く金融債)	INTL FIN CORP 10.75	10.75	400	378	10,027	2020/4/6
小計					10,027	
オーストラリア			千オーストラリアドル	千オーストラリアドル		
特殊債券 (除く金融債)	ASIAN DEV BANK 6.25	6.25	300	321	26,541	2020/3/5
小計					26,541	
インドネシア			千インドネシアルピア	千インドネシアルピア		
特殊債券 (除く金融債)	EURO BK RECON&DV 7.375	7.375	1,800,000	1,813,554	14,145	2019/4/15
	INTERAMER DEV BK 9.5	9.5	3,600,000	3,697,956	28,844	2019/4/15
小計					42,989	
南アフリカ			千南アフリカランド	千南アフリカランド		
特殊債券 (除く金融債)	INT BK RECON&DEV 7	7.0	3,000	2,906	25,924	2023/6/7
小計					25,924	
合計					162,666	

(注) 邦貨換算金額は、作成期間末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

(注) 額面・評価額の単位未満は切捨て。

○投資信託財産の構成

(2018年4月23日現在)

項目	第90期末	
	評価額	比率
公社債	千円 162,666	% 90.5
コール・ローン等、その他	17,103	9.5
投資信託財産総額	179,769	100.0

(注) 評価額の単位未満は切捨て。

(注) 作成期間末における外貨建純資産（166,327千円）の投資信託財産総額（179,769千円）に対する比率は92.5%です。

(注) 外貨建資産は、作成期間末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、邦貨換算レートは1メキシコペソ=5.82円、1ブラジルレアル=31.59円、1トルコリラ=26.51円、1オーストラリアドル=82.67円、1インドネシアルピア=0.0078円、1南アフリカランド=8.92円です。

○資産、負債、元本及び基準価額の状況

項 目	第85期末	第86期末	第87期末	第88期末	第89期末	第90期末
	2017年11月22日現在	2017年12月22日現在	2018年1月22日現在	2018年2月22日現在	2018年3月22日現在	2018年4月23日現在
	円	円	円	円	円	円
(A) 資産	194,969,039	197,609,439	199,683,887	191,095,379	180,457,598	179,769,488
コール・ローン等	13,480,421	11,623,877	10,181,986	15,313,604	10,569,541	13,264,047
公社債(評価額)	174,717,389	177,863,216	180,022,914	166,219,377	162,393,531	162,666,612
未収利息	6,417,406	7,747,744	9,093,935	9,173,161	7,100,250	3,657,136
前払費用	241,317	248,654	245,750	235,908	227,652	3,421
その他未収収益	112,506	125,948	139,302	153,329	166,624	178,272
(B) 負債	1,487,773	1,483,206	1,493,268	1,721,218	1,698,506	1,428,135
未払収益分配金	1,284,601	1,282,210	1,282,480	1,275,041	1,233,205	1,230,280
未払解約金	—	—	—	239,440	290,300	99
未払信託報酬	201,012	198,849	208,535	204,532	173,144	195,662
未払利息	23	19	15	18	18	20
その他未払費用	2,137	2,128	2,238	2,187	1,839	2,074
(C) 純資産総額(A-B)	193,481,266	196,126,233	198,190,619	189,374,161	178,759,092	178,341,353
元本	321,150,387	320,552,501	320,620,187	318,760,407	308,301,498	307,570,227
次期繰越損益金	△127,669,121	△124,426,268	△122,429,568	△129,386,246	△129,542,406	△129,228,874
(D) 受益権総口数	321,150,387口	320,552,501口	320,620,187口	318,760,407口	308,301,498口	307,570,227口
1万口当たり基準価額(C/D)	6,025円	6,118円	6,181円	5,941円	5,798円	5,798円

(注) 純資産総額が元本総額を下回っており、その差額は第85期127,669,121円、第86期124,426,268円、第87期122,429,568円、第88期129,386,246円、第89期129,542,406円、第90期129,228,874円です。

(注) 計算期間末における1口当たりの純資産額は、第85期0.6025円、第86期0.6118円、第87期0.6181円、第88期0.5941円、第89期0.5798円、第90期0.5798円です。

(注) 当ファンドの第85期首元本額は333,621,999円、第85～90期中追加設定元本額は600,745円、第85～90期中一部解約元本額は26,652,517円です。

○損益の状況

項 目	第85期	第86期	第87期	第88期	第89期	第90期
	2017年10月24日～ 2017年11月22日	2017年11月23日～ 2017年12月22日	2017年12月23日～ 2018年1月22日	2018年1月23日～ 2018年2月22日	2018年2月23日～ 2018年3月22日	2018年3月23日～ 2018年4月23日
	円	円	円	円	円	円
(A) 配当等収益	1,239,554	1,238,453	1,292,517	1,190,983	1,047,226	1,186,335
受取利息	1,225,478	1,227,198	1,279,587	1,178,135	1,034,998	1,176,466
その他収益金	14,558	11,717	13,354	13,284	12,620	10,353
支払利息	△ 482	△ 462	△ 424	△ 436	△ 392	△ 484
(B) 有価証券売買損益	△ 7,428,549	3,254,168	2,223,398	△ 7,373,861	△ 4,038,820	253,801
売買益	19,662	5,259,685	2,805,288	717,114	403,177	1,774,271
売買損	△ 7,448,211	△ 2,005,517	△ 581,890	△ 8,090,975	△ 4,441,997	△ 1,520,470
(C) 信託報酬等	△ 210,022	△ 207,538	△ 210,780	△ 208,186	△ 176,417	△ 203,941
(D) 当期損益金(A+B+C)	△ 6,399,017	4,285,083	3,305,135	△ 6,391,064	△ 3,168,011	1,236,195
(E) 前期繰越損益金	△117,205,102	△124,531,034	△121,528,161	△118,791,466	△122,029,726	△125,741,346
(F) 追加信託差損益金	△ 2,780,401	△ 2,898,107	△ 2,924,062	△ 2,928,675	△ 3,111,464	△ 3,493,443
(配当等相当額)	(10,208,254)	(10,190,107)	(10,192,413)	(10,133,396)	(9,539,807)	(9,155,820)
(売買損益相当額)	(△ 12,988,655)	(△ 13,088,214)	(△ 13,116,475)	(△ 13,062,071)	(△ 12,651,271)	(△ 12,649,263)
(G) 計(D+E+F)	△126,384,520	△123,144,058	△121,147,088	△128,111,205	△128,309,201	△127,998,594
(H) 収益分配金	△ 1,284,601	△ 1,282,210	△ 1,282,480	△ 1,275,041	△ 1,233,205	△ 1,230,280
次期繰越損益金(G+H)	△127,669,121	△124,426,268	△122,429,568	△129,386,246	△129,542,406	△129,228,874
追加信託差損益金	△ 2,780,401	△ 2,898,107	△ 2,924,062	△ 3,198,707	△ 3,473,860	△ 3,705,395
(配当等相当額)	(10,208,254)	(10,190,107)	(10,192,413)	(9,863,364)	(9,177,411)	(8,943,868)
(売買損益相当額)	(△ 12,988,655)	(△ 13,088,214)	(△ 13,116,475)	(△ 13,062,071)	(△ 12,651,271)	(△ 12,649,263)
分配準備積立金	191,171	89,731	22,285	—	—	—
繰越損益金	△125,079,891	△121,617,892	△119,527,791	△126,187,539	△126,068,546	△125,523,479

(注) 損益の状況の中で(B)有価証券売買損益は、期末の評価換えによるものを含みます。

(注) 損益の状況の中で(C)信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

(注) 損益の状況の中で(F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定した価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注) 収益分配金

決算期	第85期	第86期	第87期	第88期	第89期	第90期
(a) 配当等収益(費用控除後)	1,029,532円	1,181,235円	1,215,034円	982,797円	870,809円	1,018,328円
(b) 有価証券等損益額(費用控除後、繰越欠損金補填後)	0円	0円	0円	0円	0円	0円
(c) 信託約款に規定する収益調整金	10,208,254円	10,190,107円	10,192,413円	10,133,396円	9,539,807円	9,155,820円
(d) 信託約款に規定する分配準備積立金	446,240円	190,706円	89,731円	22,212円	0円	0円
分配対象収益(a+b+c+d)	11,684,026円	11,562,048円	11,497,178円	11,138,405円	10,410,616円	10,174,148円
分配対象収益(1万口当たり)	363円	360円	358円	349円	337円	330円
分配金額	1,284,601円	1,282,210円	1,282,480円	1,275,041円	1,233,205円	1,230,280円
分配金額(1万口当たり)	40円	40円	40円	40円	40円	40円

用語解説

○資産、負債、元本及び基準価額の状況は、期末における資産、負債、元本及び基準価額の計算過程を表しています。主な項目の説明は次の通りです。

項目	説明
資産	ファンドが保有する財産の合計です。
コール・ローン等	金融機関向けの安全性の高い短期貸付運用などの残高です。
各種有価証券等(評価額)	組入れた株式・債券・ファンドなどの評価金額です。
未収入金	入金が予定されている有価証券の売却代金などです。
未収配当金	入金が予定されている株式の配当金等です。
未収利息	入金が予定されているコール・ローン等の利息や債券の利息の合計です。
負債	支払いが予定されている金額の合計です。
未払収益分配金	期末時点で支払いが予定されている収益分配金です。
未払解約金	支払いが予定されている解約金です。
未払信託報酬	支払いが予定されている信託報酬の額です。
その他未払費用	支払いが予定されている監査費用、その他の費用です。
純資産総額(資産－負債)	ファンドが保有する財産の合計から支払いが予定されている金額の合計を差し引いたものです。
元本	ファンド全体の元本残高です。
次期繰越損益金	純資産総額と元本の差額(翌期に繰り越す損益金の合計額)です。
受益権総口数	受益者が保有する受益権口数の合計です。
1(万)口当たり基準価額	1(万)口当たりのファンドの時価です。

用語解説

○損益の状況は、期中にファンドがどのような収益や損失を計上したかを表しています。主な項目の説明は次の通りです。

項目	説明
配当等収益	ファンドが受取った配当金・利息等の合計です。
受取配当金	保有する株式等の配当金等です。
受取利息	債券、コール・ローン等の利息等です。
有価証券売買損益	有価証券の売買損益と期末の評価損益の合計額です。
売買益	売買益と期末評価益の合計です。
売買損	売買損と期末評価損の合計です。
信託報酬等	信託報酬のほか保管費用、監査費用、その他の費用と、それに掛かる消費税等相当額です。
当期損益金	当期における収支合計です。
前期繰越損益金	前期分の分配準備積立金と繰越損益金の合計額から当期中の解約に対する持分を控除した金額です。
追加信託差損益金	受益者がファンドに払い込んだ金額と元本との差額です。
(配当等相当額)	配当等に相当する額です。
(売買損益相当額)	売買損益に相当する額です。
計	収益分配前の期中の収支の総合計です。
収益分配金	期中の分配可能額から受益者に支払われる分配金です。
次期繰越損益金	翌期に繰り越す損益金の合計です。
追加信託差損益金	翌期に繰り越す追加信託差損益金です。
(配当等相当額)	配当等に相当する額です。
(売買損益相当額)	売買損益に相当する額です。
分配準備積立金	翌期に繰り越す分配準備積立金の額です。
繰越損益金	翌期に繰り越す損益金の額です。

○分配金のお知らせ

	第85期	第86期	第87期	第88期	第89期	第90期
1 万口当たり分配金（税引前）	40円	40円	40円	40円	40円	40円
支払開始日	各決算日から起算して5営業日までの間に支払いを開始します。					
お支払場所	取得申込みを取扱った販売会社の本店					

〈お知らせ〉

該当事項はございません。